

2022年12月期 第1四半期決算説明会 質疑応答(要旨)

2022年5月11日 10:30

株式会社キッツ

質疑応答要旨

No.	項目	Q	A
1	事業環境(リスク)	バルブ事業の第2四半期の営業利益見通しの説明にあった「ロックダウンの影響」についてもう少し詳しく教えて欲しい。	<p>キッツグループには中国に5つの拠点があるが、その内の4カ所がゼロコロナ政策によるロックダウンの影響を受けている。</p> <p>上海にある販売会社については、ほとんどの社員が出勤できずに在宅勤務となっている。受注業務は可能だが、製品の出入庫は大きな制約を受けている状況。</p> <p>上海に隣接する昆山市にある、それぞれステンレス製、鋳鋼製及び半導体製造装置向けのバルブを製造する生産拠点3社の工場の稼働が4月7日より停止した。5月初旬に稼働を再開したものの、材料や資材の調達、輸送等の機能は正常化していない。</p> <p>今後の感染拡大状況及び当局の政策次第ではあるが、不確定な要素が多く、定量的な見積もりが難しいことからバルブ事業の上期の営業利益見通しを据え置いた。</p>
2	バルブ事業(競合)	プラスチックバルブとの棲み分けはできているのか。	プラスチックバルブは薬品や農業用水、海水等の用途に使用される。当社の金属製のバルブは流体の種類、温度、圧力等に応じて、様々な分野に多彩なラインナップで幅広く対応している。一部競合する部分はあるが、概ね棲み分けはできていると考えている。